

2012 年 10 月 2 日

各位

株式会社日本触媒

姫路製造所における爆発・火災事故について（第 4 報）

9 月 29 日（土）14 時 40 分頃、弊社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故につきまして、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げますとともに、負傷された方、近隣住民の皆様、関係各位に多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

10 月 2 日（火）16 時現在で判明しております内容は、下記のとおりです。

なお、今後、事故内容の詳細等が判明次第、都度お知らせ致します。

1、発生場所

兵庫県姫路市網干区興浜字西沖 992-1

株式会社日本触媒 姫路製造所 アクリル酸タンク

2、発生日時

9 月 29 日（土）14 時 40 分頃

3、発生経緯

9 月 29 日（土）13 時頃	アクリル酸中間タンクで白煙を確認
14 時 40 分頃	当該タンク爆発・炎上
22 時 52 分頃	現地の消防より弊社現地本部へ火勢鎮圧の連絡
9 月 30 日（日）15 時 30 分	現地の消防より弊社現地本部へ鎮火の連絡

4、被害状況（現段階）

・人的被害（消防庁、株式会社日本触媒姫路製造所爆発火災(第 10 報)より)

死者：	1 名（消防吏員）
重症：	5 名（消防吏員 2、従業員 3）
中等症：	11 名（消防吏員 6、警察 1、従業員 4）
軽症：	20 名（消防吏員 16、警察 1、従業員 3）

・物的被害等

当社の平成 24 年 10 月 2 日付、適時開示資料：「姫路製造所における爆発・火災事故の損害見込額に関する報道について」をご参照ください。

（以下、資料抜粋）

「保険求償による填補は考慮せずに、もし、姫路製造所全製造設備が停止した場合の機会損失額は、1 日当たり約 1.5 億円（1 カ月で約 45 億円）、設備損壊による復旧費用等は、今のところ不明ですが 50 億円程度」

5、構外への影響

現時点で、有害物質の製造所構外への遺漏はありません。

6、操業状況

当該製造所内の全プラントの操業を停止しております。

7、製品供給への影響

現段階では不明です。

8、業績への影響

今回の事故に関する損害見込額等、業績への影響については、現時点で見積もることが困難な状況です。今後、業績への重大な影響が見込まれる場合は、別途開示いたします。

9、原因と対策

関係ご当局の調査中ではありますが、弊社におきまして、事故対策本部を設置し、事故原因調査等を全力で進めてまいります。

また、第三者を中心とする事故調査委員会を早急に立ち上げ、原因究明を進める予定です。今後、事故原因が判明次第、適切な対策を実施する予定です。

以上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 I R・広報室

Tel:03-3506-7477 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2